

馬主だより

第95号

平成30年10月12日
発行 (一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

☆予測不可能 天災は忘れた頃にやって来る 身近で出来るのは備える事！！

▼すっかり秋めいて来た 10 月です。早いもので今年度も折り返しを過ぎました。ややもすると惰性に流され、あっという間に年末、年度末へとなだれ込んでしまう勢いです。▼ここは一旦落着き深呼吸をして、心と体を休めてから次になすべき事を見極め行動に移す。そういう時間もまた必要ではないでしょうか。▼さて、今年度上半期は様々な自然災害が相次いで発生しました。4 月霧島山噴火、6 月大阪北部地震、7 月西日本豪雨、更に今年の猛暑はもはや災害レベル、9 月には北海道胆振東部地震、加えて台風の多発等々、いずれも科学技術では防ぐことの叶わない自然災害は時として想像を超える力で襲ってきます。▼最近、思いもよらないところで頻繁に発生する災害は決して他人ごとではありません。私たち人間は自然災害を予測することや、食い止めることは出来ませんが、災害時に備えることは誰にでもできます。しかし、それが命や生活、未来を守る重要な事だと分かっているながら、なかなか備えることができないのも世の常。▼この機会に、防災は日常生活の延長と考え、身近な出来る事から始めましょう。▼食料、飲料の備蓄、防災グッズ、安否確認の方法、緊急時の避難場所や避難経路、正しい情報を集める手段など▼一度災害が発生すれば、身近にいる人と連携し周りのみんなで力を合わせて助け合う、それこそが被害を最小限に食い止める最善の方法であり、過去の災害を教訓として変化しながらも人類が自然災害と真摯に向き合っていくかなければならない、絶対に避けて通れない宿命なのでしょう。

平成30年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

開催76日間

帯広市ばんえい振興室資料提供
平成30年10月8日終了時

| 区 分 | 発 売 金 額 | | | | | | | |
|--------|----------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|--------|
| | 平成30年度 | | | 平成29年度 | | 対 比 | | |
| | 日数 | 発売額 | 予算額 | 日数 | 発売額 | 予算 | 前年 | |
| 帯広競馬場 | 76 | 635,657,900 | 622,822,500 | 76 | 672,958,100 | 102.06 | 94.46 | |
| 直営場外 | 旭川北彩都 | 76 | 295,504,600 | 258,237,600 | 76 | 299,405,800 | 114.43 | 98.70 |
| | ミトスポット北見 | 76 | 254,283,600 | 186,839,400 | 76 | 207,023,900 | 136.10 | 122.83 |
| | ハロンス岩見沢 | 76 | 95,899,800 | 100,921,600 | 76 | 112,761,500 | 95.02 | 85.05 |
| | ハロンス釧路 | 76 | 44,931,800 | 42,783,200 | 76 | 47,590,000 | 105.02 | 94.41 |
| | ハロンス名寄 | 76 | 50,662,900 | 40,609,800 | 76 | 45,399,900 | 124.76 | 111.59 |
| | アプスポット網走 | 76 | 48,227,600 | 29,919,900 | 76 | 33,006,000 | 161.19 | 146.12 |
| | 琴似駅前 | 76 | 65,006,900 | 59,722,200 | 76 | 66,617,000 | 108.85 | 97.58 |
| | イルムふかがわ | 76 | 40,254,900 | 37,475,200 | 76 | 41,546,700 | 107.42 | 96.89 |
| 電話投票 | オッズパーク | 76 | 2,845,454,300 | 2,289,062,600 | 76 | 2,595,948,200 | 124.31 | 109.61 |
| | OP(七重勝) | 76 | 6,460,600 | 49,400,000 | 76 | 15,869,800 | 60.94 | 40.71 |
| | OP(五重勝) | 76 | 23,644,600 | | 76 | 38,945,700 | | 60.71 |
| | 競馬モール | 76 | 2,768,588,400 | 2,398,889,900 | 76 | 2,539,207,100 | 115.41 | 109.03 |
| | SPAT4 | 76 | 3,386,519,500 | 2,634,707,300 | 76 | 2,551,696,900 | 128.53 | 132.72 |
| 広域場間場外 | — | 661,751,400 | 629,567,800 | — | 694,057,700 | 105.11 | 95.35 | |
| 場外・電投計 | — | 10,587,190,900 | 8,758,136,500 | — | 9,289,076,200 | 120.88 | 113.97 | |
| 合 計 | 76 | 11,222,848,800 | 9,380,959,000 | 76 | 9,962,034,300 | 119.63 | 112.66 | |
| 1日平均 | | 147,669,063 | 123,433,671 | | 131,079,399 | 119.63 | 112.66 | |

平成30年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第13回6日目まで76日間)

平成29年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第13回6日目まで76日間)

会議等の様子

○ 平成 30 年度第 3 回執行役員会開催！！

平成 30 年 9 月 2 日(日)当協会事務局会議室に於いて、平成 30 年度第 3 回執行役員会を開催しました。

役員会では、競走馬弔慰金の査定について審議。その結果、原案のとおり承認されました。続いて第 3 回理事会開催に先立ち、議案等について事前に調整を行いました。

また、千葉県馬主会の視察対応等についても併せて協議しました。

【第 3 回執行役員会議事】

- (1) 競走馬弔慰金の査定について
- (2) 平成 30 年度第 3 回理事会議案について
- (3) その他
 - ① 千葉県馬主会視察対応について
 - ② 北海道鞍用馬振興対策協議会の陳情活動

【馬弔慰金支給対象馬】 1頭 750,000円

内 訳

(単位:円)

| 馬 名 | 年齢 | 馬 主 | 給付別 | 馬弔慰金 |
|------|----|-------|-----|---------|
| タフガイ | 5 | 中山 一行 | 業務中 | 750,000 |

○ 平成 30 年度第 3 回理事会開催！！

～理事の定数、役員選任規程の見直し等について意見を交わす～

平成 30 年 9 月 2 日(日)当協会事務局会議室に於いて、平成 30 年度第 3 回理事会を開催いたしました。

報告事項は第 1 号から第 5 号まで事務局から報告。続いて協議案第 1 号は、理事の定数及び役員選任規程の見直し検討について意見を交わしました。この件については、昨年度も理事会で意見があり協議をしましたが、今回、改めて審議することになり、これまでの正会員数減少の推移(ブロックごとを含む)。また、会員からの様々なご意見や理事会での協議も踏まえて検討した結果、理事及び選考委員の定数を現行より減員するとともに、選出方法も見直す方向で意見が一致しました。

これに基づいて、次回理事会では、当協会役員選任規程の改正案として提案することになりました。

また、協議案第 2 号の馬主募集リーフレットの制作については、A4 サイズ両面カラー三つ折りリーフレットのゲラ刷り原稿を基に協議しました。その結果、他の地方競馬とは異なるばんえい競馬馬主特有のメリットや馬主登録に関する要件等を取り入れた内容とする旨承認され、今回、5 千枚のリーフレットを制作することとなりました。

その他、9 月 29 日、30 日の 2 日間に亘り、帯広競馬場に於いて開催予定の「2018 とかちばん馬まつり」に関して、例年、当協会が共催イベントとして実施している「おみくじ馬券のプレゼント」を、今年も行いたい旨事務局から提案、ご承認をいただきました。

【第3回理事会議事】

| | | |
|-----|--------|---|
| 日程1 | 報告第1号 | 競走馬弔慰金給付額の決定について |
| | 報告第2号 | 正会員の入会申込みについて |
| | 報告第3号 | 当協会変更登記完了について |
| | 報告第4号 | 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 |
| | 報告第5号 | ばんえい十勝調教師会との意見交換について |
| 日程2 | 協議案第1号 | 理事の定数及び役員選任規程の見直し検討について |
| 日程3 | 協議案第2号 | 馬主募集リーフレットの制作について |
| 日程4 | その他 | ① 2018 とかちばん馬まつり共催イベント 「おみくじ馬券プレゼント」実施 |

【正会員新規入会者】

| 会員番号 | 入会者氏名 | 馬主登録番号 | ブロック名 |
|-------|-------|--------|--------|
| 30- 5 | 馬場 勇二 | 北18- 5 | 道北ブロック |
| 30- 6 | 井内 紀子 | 北18-13 | 道央ブロック |

情報・ご案内

○ 岩手競馬で禁止薬物陽性馬が発生！！筋肉増強剤検出される ～7月にも同様の事案が発生 原因は捜査中～

平成30年9月10日(月)岩手競馬に出走した競走馬から禁止薬物陽性馬が発生。検出された薬物は筋肉増強剤の「ボルデノン(アナボリックステロイド)」が検出されました。岩手県競馬組合では、所管の警察署に連絡、現在、原因の調査中ですが、本年7月にも同様の事案が発生しております。こちらも捜査中であり、相次ぐ薬物陽性馬発生に関係者は頭を痛めております。

地方競馬における薬物陽性馬の発生は、残念ながら後を絶ちません。一度、信頼を失うと企業では死活問題です。ばんえい競馬においても昨年9月禁止薬物の「テオフィリン」が検出されるという事案が発生しております。

この機会に改めて気を引き締め、再発防止にご協力を！！

◆禁止薬物陽性馬発生防止◆ 関係者みんなの意識を高めよう！！

1. 退きゅう先における治療

必ず獣医師に依頼し、獣医師以外の素人まがいの危険な治療行為は絶対にしない。使用した薬品等については必ず獣医師に確認をする。特に競馬場に入りゅうを予定している場合は、調教師への申告も忘れずに。

2. 退きゅう先における飼料添加物

禁止薬物が含まれていないと確認されたものを使用することを心がける。(飼料添加物については、製造元・販売元・製造番号の明示があり、かつ禁止薬物が含まれていない旨の証明書があるものを使用すること。同様の製品であっても製造番号が違っていると禁止薬物が含まれていることがあるので、十分な注意が必要です。)

3. 競馬場内における注意

外傷治療剤、カゼ薬など解熱鎮痛剤には、禁止薬物を含有しているものが多いので、常備薬として携行している人もきゅう舎構内に入入りする際には絶対持ち込まない。(厳重に管理してください。)清涼飲料水・ドリンク剤・お茶・コーヒー等の飲用はきゅう舎構内ではしない。また、馬房の近辺には物をむやみに捨てない。

◆競馬法（昭和 23 年 7 月 13 日法律第 158 号）◆

第 31 条 次の各号の一に該当する者は、三年以下の懲役又は三百万円以下の罰金に処する。

- (1) 業として勝馬投票券の購入の委託を受け、又は財産上の利益を図る目的をもって不特定多数の者から勝馬投票券の購入の委託を受けた者
- (2) 出走すべき馬につき、その馬の競走能力を一時的にたかめ又は減ずる薬品又は薬剤を使用した者
- (3) 競走について財産上の利益を得、又は他人に得させるため競走において馬の全能力を発揮させなかった騎手

○ **平成 30 年度北海道胆振東部地震災害義援金の募金箱設置！！**

～帯広競馬場内 10 月 29 日(月)迄ばんえい競馬開催日に設置～

平成 30 年度北海道胆振東部地震により、被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常生活に戻れるよう、また被災地域の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

この災害で被災された方々を支援するため、帯広競馬場内に募金箱を設置しております。設置期間は、平成 30 年 10 月 29 日(月)までのばんえい競馬の開催日を予定しております。皆様の温かいご支援をよろしく願いいたします。

なお、募金箱の設置場所は次のとおりです。

【帯広競馬場内募金箱設置場所】※ ばんえい競馬の開催日のみとなります

- | | | | |
|---------|-----------|---------|-----------|
| ○ 1 階入口 | インフォメーション | ○ 1 階中央 | ビギナーコーナー |
| ○ 1 階西側 | 総合案内所 | ○ 3 階東側 | プレミアムラウンジ |

○ **胆振東部地震による停電の影響でばんえい競馬開催中止！！**

～3 日間は開催中止 翌週 3 日間はナイターを薄暮開催に変更～

帯広市は、平成 30 年 9 月 6 日(木)未明に発生した、胆振東部地震による停電の影響により、平成 30 年 9 月 8 日(土)～9 月 10 日(月)に予定していたばんえい競馬の開催を 3 日間中止するとともに、代替開催は行わない事を発表しました。

これに伴い、帯広競馬場及び直営場外発売所での場外発売及び払戻しが中止となりました。また、9 月 15 日(土)～9 月 17 日(月)の開催につきましても、当該地震の影響による電力節電の為、開催時刻を繰り上げ、ナイター開催を薄暮開催に変更して実施致しました。

○ **停電の影響でばんえい発売額推計 4 億 8 千万円分減少！！**

～3 日間開催中止で収益が 7、8 千万円の影響を示唆～

帯広市は、10 月 1 日の市議会決算特別委員会で、胆振東部地震による停電の影響でばんえい競馬の勝馬投票券の発売額が、開催を中止した 3 日間で見込まれた約 4 億 8 千万円分減少すると報告しました。これによって収益では、7、8 千万円程度、影響したことを示唆しました。

また、本年度は競走馬が増加傾向にあり、日によって 1 日のレース数を現在の 11 レースから 12 レースに増やす予定があることを明らかにしました。

○ 馬登録申請日程 地方競馬全国協会より示される！！

～平成30年11月1日(木)から随時申請受付開始～

今年度の馬登録申請日程について、地方競馬全国協会より次のとおり示されましたのでお知らせいたします。

申請に関する詳細については、別紙「馬登録申請について」をご確認ください。また、検査日程については、後日調教師を通じてお知らせいたします。

なお、当該申請については、必ず預託予定の調教師を通じて必要書類等を添えて、下記の申請場所までご提出ください。特に“譲渡を証明する書類”を忘れずに！！

【申請月日】 平成30年11月1日(木)～

注：第1回能力検査に出走させるためには、2月末日までの申請書提出が必要です。

【申請場所】 帯広競馬場 発走員室 地全協駐在（勤務日のみ受付）

【登録手数料】 一頭につき2,000円

馬登録申請に関するお問い合わせ

0155-34-0825（帯広競馬場代表） 070-3983-1330（携帯）

地方競馬全国協会 帯広競馬場駐在員 上利 敏野

注：駐在員の勤務日は別途競馬場に掲示しています。申請に際しては、あらかじめ調教師にご確認ください。

○ 11月8日(木) 十勝当才馬展示会 今年も音更町で開催！！

～お誘い合わせのうえ、多数のご来場お待ち申し上げます～

平成30年11月8日(木)十勝農協連家畜共進会場(音更町)において、十勝当才馬展示会が今年も開催されます。十勝管内における軌系馬の改良と生産意欲を高めることが目的ですが、例年、当該会場において、当才馬の取り引きも頻繁に行われているようです。

是非、この機会に将来ばんえい競馬で活躍する愛馬を探されてみてはいかがでしょうか。開催のご案内は、同封のちらしをご参照ください。多数ご来場お待ちしております。

レース情報

○ 重賞競走の結果

| 月日 | 重賞名 | 馬名 | 馬主 | 調教師 |
|-------|---------------|----------|-------|-------|
| 8月26日 | 第30回 はまなす賞 | マツカゼウンカイ | 高柳 稔 | 松井 浩文 |
| 9月16日 | 第54回 岩見沢記念 | マルミゴウカイ | 宮本 康弘 | 槻館 重人 |
| 9月23日 | 第26回 銀河賞 | ミノルシャープ | 高山 稔 | 大友 栄人 |

優勝おめでとうございます！！

◆ 第30回はまなす賞（3・4歳オープン）

8月26日(日)は重賞・はまなす賞(3、4歳オープン)が行われ、単勝3番人気の4歳馬**マツカゼウンカイ**が優勝。ばんえいダービー2着など世代上位の力を示していましたが、5度目の重賞挑戦で初タイトルを手に入れました。

1番人気に推されたのは3歳馬のアアモンドグンシン。27キロの馬体減こそ気になったものの、2走前のばんえい大賞典制覇を含め、9連続連対中と充実一途。年長馬が相手でも力上位と見られました。以下はミノルシャープ、マツカゼウンカイ、メジロゴーリキの4歳勢が単勝一桁台で続き、アアモンドグンシン VS 4歳馬という戦前予想になりました。

馬場水分は1.8%でゲートオープン。道中はミスタカシマ、アアモンドグンシンなどがペースを握りますが、他馬も離れず追走。中間点通過後も大きく遅れる馬はおらず、ほぼ横一線で第2障害を迎えました。

最初に仕掛けたのはメジロゴーリキで、ほぼ同時にアアモンドグンシンも登坂を開始。ミノルシャープ、ミスタカシマあたりも反応し、他馬も続々と動き始めます。先頭クリアはメジロゴーリキ。差なくミスタカシマが続き、ミノルシャープが3番手。やや遅れてマツカゼウンカイとカネサスペシャルも突破します。アアモンドグンシンはその間に天板付近でヒザ折りを喫し、苦しい展開となりました。

障害を下りてから一気に加速したのはミノルシャープで、ミスタカシマも追走。メジロゴーリキもこれに食らいつくような形で、残り30メートル地点を通過します。しかし、先頭のミノルシャープは残り10メートル付近で脚いろが鈍り、淡々と歩いてきたメジロゴーリキが先頭を奪い返すべく肉薄します。そこへじわじわと伸びてきたマツカゼウンカイとミスタカシマが加わり、残り5メートルで4頭が並ぶ大激戦。ここで最後の“ひと曳き”を繰り出したのはマツカゼウンカイ。クビほどの差だけ前に出てゴール線を通過すると、その差を保って荷物を運び切りました。同タイムとなった2着争いは、わずかにミスタカシマが先着し、3着にメジロゴーリキ。さらに0秒9差の4着にミノルシャープという結果になりました。

ゴール前のひと伸びで栄冠をつかみ取ったマツカゼウンカイ。2着だったばんえいダービーもそうでしたが、容易にバテない末脚があり、ゴール前で先行勢が止まって混戦になるような展開で好結果を残しています。いかにも荷物が重くなれば力を発揮しそうな印象で、これからの飛躍が楽しみです。

◆ 第54回岩見沢記念（3歳以上オープン）

9月16日(日)は重賞・岩見沢記念(3歳以上オープン)が行われ、単勝2番人気の**マルミゴウカイ**が優勝。世代限定重賞6勝の実績馬が、初めて古馬重賞を制し、名実ともにトップホースの仲間入りを果たしました。

コウシュハウンカイが出走を取り消し、8頭での争いとなったこの一戦。人気はばんえいグランプリを制したオレノココロに集中し、1.2倍という圧倒的な単勝オッズとなりました。堅実なレースを見せるマルミゴウカイが5.2倍で続き、センゴクエースが6.9倍。あとは単勝二桁台と、三つ巴の様相を呈しました。

馬場水分は1.1%と、砂煙が舞うような乾いた状態。マルミゴウカイ、フジダイビクトリー、センゴクエースが先行しますが、第1障害後から脚を止め、じっくりと刻んでいきます。それだけに大きな差もつかず、各馬がほぼ横一線のかたちで第2障害を迎えました。

最初に動いたのはマルミゴウカイ。フジダイビクトリーもほぼ同時に動き、センゴクエースもこれに続きます。その後もキサラク、トレジャーハンター、オレノココロなども登坂に挑みますが、その間にマルミゴウカイが先頭クリアを果たし、やや遅れてフジダイビクトリーも突破。しかしその後は続かず、2頭によるマッチレースとなりました。

とはいえ、2頭の差もなかなか詰まらず、ほぼ同じ脚いろで残り10メートルを迎えます。しかし、ここからフジダイビクトリーがラストスパートをかけ、ぐんぐんと差を詰めにかかります。ゴ

ール寸前で並び掛けるところまで追い詰めましたが、結局はマルミゴウカイが最後まで踏ん張り、0秒8差で先頭ゴールを果たしました。2着のフジダイビクトリーから13秒6差の3着にはセンゴクエースが入り、1番人気のオレノココロは4着に敗れました。

これまでばんえい十勝オッズパーク杯3着、北斗賞2着と、古馬重賞に今ひとつ手が届かなかったマルミゴウカイが、3度目の挑戦で古馬重賞を制しました。しまいこそ甘くなったものの、前半から積極的に運んで最後まで粘り切る好内容。力の要る馬場での高重量戦で結果を出したのも、今後の飛躍を予感させました。さらなる活躍が十分に期待できそうです。

フジダイビクトリーは3月のばんえい記念以来となる重賞での連対。やはりパワー重視のレースでは目が離せない存在で、高重量戦が増える今後の重賞ロードでも好勝負になるでしょう。

◆ 第26回銀河賞（4歳オープン）

9月23日(日)は重賞・銀河賞(4歳オープン)が行われ、単勝2番人気のミノルシャープが優勝。昨年のはまなす賞以来となる、重賞2勝目を挙げました。

実績馬と好調馬が入り乱れた好メンバーがそろいました。人気を集めたのは、この世代のダービー馬で、近況も安定したレースを見せているメジロゴーリキ。8月のはまなす賞では4着も、前走でA1-1組を勝って勢いに乗るミノルシャープが続き、柏林賞馬のジェイワンが3番人気と、これらが上位人気を形成します。最重量の750キロを課せられたマツカゼウンカイも充実ぶりを買われ、4番人気に支持されました。

馬場水分は1.8%でスタート。道中は2度3度、脚を止めるなかで、メジロゴーリキ、ミノルシャープのほか、カネサスペシャル、ノエルブランあたりが先団を形成。ウンカイトイショウ、ゴールデンフウジンも前々の競馬を展開し、第2障害を迎えました。

全馬がたどり着く前に、早めに仕掛けたのはメジロゴーリキ。それを見てか、ノエルブランとウンカイトイショウも登坂を開始し、一步遅れてミノルシャープも挑みます。先頭クリアはメジロゴーリキで、隣枠のミノルシャープも馬体を併せるようにして突破。ほぼ同時にノエルブランも最後の平坦路に向かいました。カネサスペシャルが圏内の4番手。以下シンエイボブ、ウンカイトイショウ、マツカゼウンカイと続きました。

障害突破後、即座に先頭を奪ったのはミノルシャープ。警戒に脚を伸ばして、一気に2馬身ほどの差をつけます。ノエルブランとメジロゴーリキも懸命に食い下がりますが、その差はなかなか詰まらず残り10メートル。その際にカネサスペシャルも2番手争いに加わり、最後の我慢比べへ突入します。残り5メートル付近でミノルシャープの脚いろが鈍り、メジロゴーリキとカネサスペシャルが急追。さらにミノルシャープの馬体がゴール線を通じたところで、メジロゴーリキが最後のひと伸びを見せましたが、結果はミノルシャープが1秒1差だけ先着し、2度目の重賞制覇を果たしました。2着メジロゴーリキから0秒3差の3着には、カネサスペシャルが入線しました。ミノルシャープは柏林賞こそ7着に敗れましたが、今シーズン13戦して、掲示板をはずしたのはその1戦だけ。しまいには甘くなりながらも最後まで粘り通したあたりに、着実な成長と今の充実ぶりがうかがえます。今後も持ち前の先行力を武器に、馬場や展開次第で好勝負を演じてくれるでしょう。

惜しくも2着に敗れたメジロゴーリキは、積極的なレースを展開しながら、最後にひと伸びする好内容。敗れたとはいえ、地力の高さを示したといえます。高いレベルで安定したレースを見せているだけに、きっかけひとつでタイトルを積み重ねる可能性も十分です。

※ レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局より抜粋しています。